

高岡中学校だより



第74号 令和4年10月26日発行
金沢市立高岡中学校
TEL291-3177 FAX291-3176

学校ホームページURL
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/takaoka-j/>

*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。高岡中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気づきの点がありましたら学校までご連絡ください。

学校E-mail (右のQRコードより)
takaoka-j@kanazawa-city.ed.jp
休業日の連絡は上のアドレスへ



11月から部活動完全下校は17:45となります！ ～短時間で集中し効果を上げる方法を模索し実践につなげよう！！～

来週からの11月を前に、部活動の活動時間が冬時間となります。冬時間では、これまで完全下校時間が18時15分であったものが、17時45分完全下校と30分早くなります。日没が早くなることなどを考慮しての対応です。そのため、終礼後の活動時間は準備を含めて2時間を切ることとなります。これまで以上に短時間での活動を効果的にするための工夫が必要となります。「時間への意識」と繰り返し書いていますが、部活動においても重要なポイントとなります。リーダーを中心に、個々が部活動の一員として責任を持ち行動することが求められます。これも、学校での大切な「学び」の1つです。

保護者の皆様へ

11月1日(火)より、部活動の完全下校時間が17時45分とこれまでより30分間早くなります。これからの季節、「まだ帰ってこない」という連絡が多くなります。日没が早くなるわりに、子どもたちには「まだ18時…」という安心感が生じることで、下校時のおしゃべりが長くなったりすることが主な原因と思われます。学校では「寄り道せずに下校する」よう指導して参ります。ご家庭でも、同様のご指導をお願いいたします。

期末テストへの学習コンテスト(国語)が11/17(木)に実施予定！！ ～課題が配布されています。教え合いながら地道に取り組んでいこう～

学習委員会が考案し実施されてきた「学習コンテスト」の期末テスト前の教科(国語)をむかえることとなりました。実施は来月の11月17日(木)の朝を予定しています。基本的な内容ですから、今から友達と教え合いながら地道に取り組んでいくことで100点をめざすことは十分可能です。

努力して成果を得るという経験をしてください。高め合える高岡中学校を目指していきましょう。今回の課題は期末テストの問題にもなります。学年、学級、友達間での前向きな取り組みに期待しています。



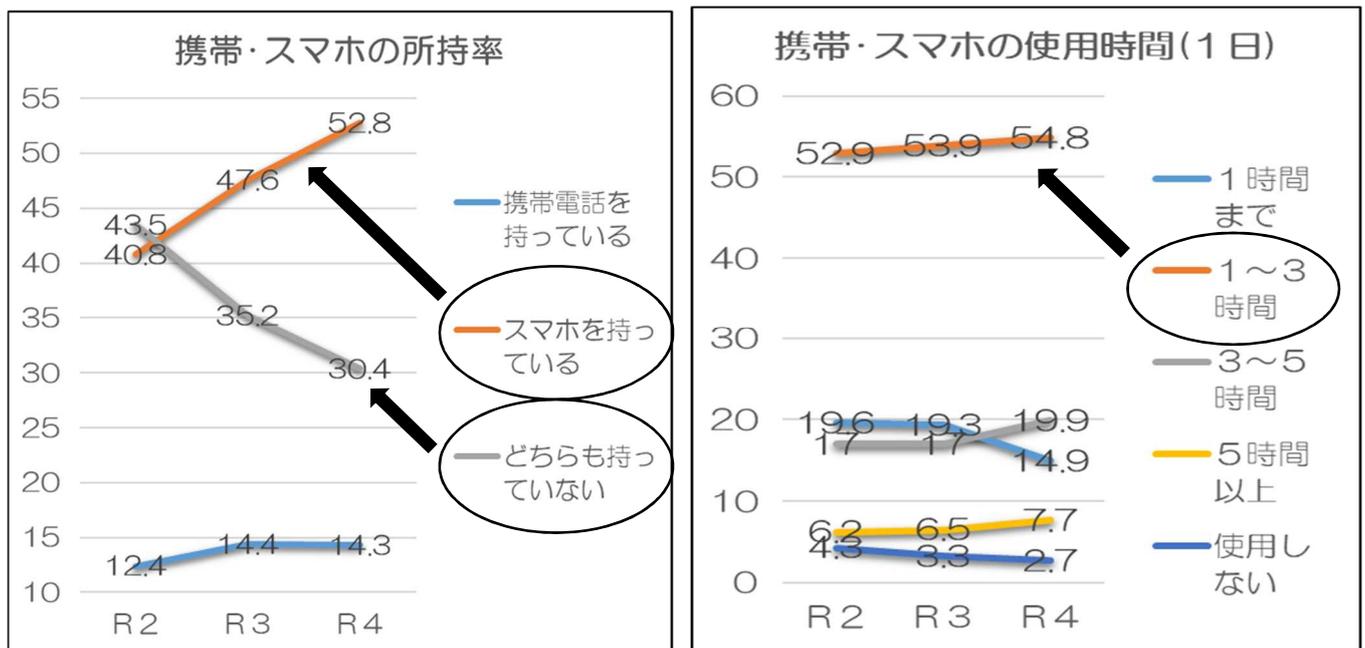
校舎周辺の紅葉が美しく色づきました。日本の秋を感じよう！ ～四季の変化を感じることで、北陸の良さを感じる機会としよう～

校舎周辺の木々が美しく紅葉した姿を見せてくれています。これからはしばらくは紅葉の美しさを感じることでできる季節となります。日本は、四季がはっきりとしている国として有名です。特に金沢(北陸)は、これからむかえる雪の季節も大きな魅力となり観光客を引きつけています。身近にあると、その良さを感じる事が難しいかもしれませんが、「金沢の魅力」を学習している皆さんには、これからの季節の美しさを大切にしていってほしいです。落ち葉が綺麗に掃除されているのは校舎管理長の田中さんが清掃しているからです。美しい風景には理由があることも覚えていきましょう。



携帯電話・スマホ等の機器を1日何時間使用していますか？ ～金沢市のアンケート結果から、1～3時間の使用が半数を超えました。～

令和4年度の金沢市「携帯電話・インターネットアンケート」の集計結果から、現在の中学生の使用の状況が見えてきました。スマホの所持率がR4年度に初めて5割を超えました。Chromebookの活用も始まり、端末の使用が中学生にとっても日常化の方向へと進んでいるように感じます。私たちは、積極的に正しい使い方を身につけ、さらに活用の幅を広げていく力を身につけていかねばなりません。スマホに支配されてしまうのか？効果的に活用する人間になるのか？社会全体が大きな分岐点にいるのかもしれない。



インターネットで危惧すべきは、求める情報への知識の偏り！ ～ネット上では、個々の検索の傾向が優先されて現れているはず…～

インターネットの使用上、気をつけるべきことに、個々の検索の傾向が現れてくることあげられます。例えばYouTubeでも、あなたが日頃からよく視聴する情報が優先的に表示されるはずです。そして、結果的に見たい情報ばかりを視聴するという偏った方法で知識を得ていることを感じませんか？

例えば、テレビでニュースを見ると、仕方なしに知りたい情報以外の情報が入ってきます。でも、それはあなたの視野を広げることにもつながります。テレビのニュースではいろいろな評論家の考えを耳にします。自分の考えとは違う場合もあるでしょう。でも、それも大切なことなのです。ネットの中で、気に入っている人のサイトばかりを見ていると、気分は良いかもしれませんが偏った知識ばかりを得ることにつながります。そしてそれが正しいと思い込んでしまう。さまざまな意見を吸収すべき皆さんにとって適切ではありません。機会があれば、自分の検索の傾向を客観的に考えてみることも良いかもしれません。

「依存症」というワードを他人事としてとらえてはいけない！ ～自分の生活がスマホに左右されている段階で「依存症」と言われます～

スマホ使用のために「時間通り食事がとれない」「入浴できない」など、生活の中で基本的なことができなくなった段階で「依存症」の入口にと言われます。家族と相談し、適切な使用をすることで、便利な道具として活用することができるようにしましょう。相手との対話は、身近な人との日常的な対面の関係が土台となります。スマホはあくまでも道具なのです。